

「グローバル化」を促進

マークテック社長 栗原 一博



化の波は止まることを知りません。

弊社にとってはトップ交代という大切な節目の年でありましたが、新しい経営方針を打ち出し、その方針に向かって行動を開始できたという意味で、充実した「変化の一年」であったと思います。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立てを賜わり厚く御礼申し上げます。

大きなトピックとしては、韓国・現代製鉄様の新設特殊鋼工場向けに全自動探傷装置など探傷装置一式を一括受注し、過去最大規模の受注金額となりました。

昨年は、日本銀行による金融緩和が実施され、リーマンショック前の為替水準まで戻りつつあります。しかし、国内企業の海外進出は一過性のもではなく、グローバル

また、国内外の企業と

提携し強みを補充し合う世界最強タッグの結成により、非破壊検査とマーケティングの総合メーカーとして、お客様の幅広いニーズにお応えし、お陰様で業績も好調に推移しております。

弊社は、1995年の会社設立から今年で創立60周年を迎えます。2015年は国内で海外営業部を設立し非現法地区の市場開拓を進め、またインドネシア、北米にも拠点を立上げること、より一層のグローバル化を促進して参ります。

これからも挑戦し、進化し続けるマークテック・グループにご期待ください。

